

春彼岸



<https://www.nittaiji.or.jp/>



毎日行われる永代経供養

覚王山日泰寺は仏陀（お釈迦さま）の御真骨を奉安するために設立された寺院であります。どの宗派にも属さず、お釈迦さまの教えを中心としたお寺であります。仏陀の御真骨はイギリス人のペッツ氏によって発見され、イギリス政府に提出されました。発掘遺品は大英博物館・カルカッタ博物館・ペッツ氏に三分配し、お釈迦さまの御真骨はタイ（旧称シャム）の王室に送られました。タイに送られた御真骨は仏教国であるミャンマー（旧称ビルマ）・スリランカ（旧称セイロン）に分骨されました。その国の一級国宝として奉安されています。多くの方の努力によりタイ国チュラロンコン国王より日本への分与が許されました。その条件とは「特定な宗派に送るのではなく日本仏教界全体でそろって受けてほしい」とのお言葉でした。日本の受け入れには紆余曲折がありましたが長崎に上陸し京都に仮安置され、最終地である名古屋に奉安されることとなります。名古屋の人々の熱意と具体的な構想が評価されたと思います。過去現在未来と日泰寺がお釈迦さまの光り輝く寺であることを願ってやみません。

覚王山日泰寺代表役員 村上円竜

日泰寺の案内

納骨

身近な人が亡くなった時、遺骨はお墓に納めます。しかし世間には、お墓の無い方も少なくありません。そうした方には日泰寺への納骨をお勧め致します。日泰寺に納められた遺骨は御真骨をお祀りする奉安塔と同じ場所に埋められ、お釈迦さまの隣で永遠のやすらぎを得ることができます。

永代経

永代経とは亡き人を弔うために五十年、百年の永きにわたって読経供養をしてもらうことです。後を継ぐ人がなくなり、家が絶え、親族のお参りが望めなくなっても、永代経は変わることなく供養をしているのです。日泰寺では毎日午後十二時半に本堂に於いて大勢の僧侶によって永代経法要が行われています。永代経をあげた方はいつでも参詣できます。その際のお布施は必要ありません。一般の方も十二時半に本堂をお詣りになって下さい。荘厳な雰囲気味わうことができます。



御真骨を祀る奉安塔（国文化財、高さ15メートル）

納骨料

一 霊……金五万円
先祖代々……金十万円

永代経料

月 牌……金二十五万円…過去帳に記し五十年間供養
日 牌……金五十万円…お位牌を造り百年間供養

受付時間

毎日午前九時より午後二時まで



日泰寺五重塔



覚王山日泰寺

〒464-0057 名古屋市千種区法王町1-1

電話〈052〉751-2121

FAX〈052〉752-1115

名古屋駅から地下鉄「東山線」で13分、「覚王山」駅下車、徒歩10分

覚王山日泰寺墓地

このたび、新区画を増設しました。ご希望の方は、お申し込みください。

1区画

間口1.8m×奥行1.8m

墓地・基礎・石碑

セット価格 650万円

1区画

間口1.2m×奥行1.2m

墓地・基礎・石碑

セット価格 280万円

年間管理供養料

5,000円

日泰寺唯一指定店

株式会社 加藤石材店

〒464-0064 名古屋市千種区山門町1-48（日泰寺参道中ほど東側）

TEL052-762-2181（代）定休日／第2・第4火曜日、毎週水曜日

URL <http://www.sekizaiten.co.jp>